

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	(A) 普通注記	ページ
項目名 つき (月)		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(/)

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(A) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1736.84	* オツキサン	オツキサン
1756.32	オツキサン <子>	ツキ
1778.45	atsukisan オキミとむ nat.	
1862.48	ンノサマ <子>	オツキサン
3714.74	<古> todosamd	otsiki'samd
3725.72	トノサマ (古)	オズキサマ
3730.43	adosamd (子供に対して)	otsuki'samd
3754.76	トノサマ <古>	オズキサン
3760.93	otsiki'san この土地では ~サンという とき han という 雑談中に出た。このサンは han の誤り	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	(A) 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(2)

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3774.61	問合せ中 73.5.7 出 スギ” スギであることも確認 73.5.12 付調査 者の返信による	オズキ”サマ
3791.02	tʰikʰisama (n) odzʰikʰisan	
3796.95	アットサマ <見>	オツキサマ
4598.74	tsukisama ヲキサマ	
4638.22	tsü'kisa'ma üの中舌化はそれほど基くない	
4659.50	オツキサマ ツ→無声化	
4663.06	otsukisaj 「月が出た」などの場合 tsuki 「いい月だ」「なあ」などの場合	
4665.87	otsukisamd (上)	twukisdmd

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	① 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(3)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4667.33	ノンノサマ (3)	オツツキサマ
4685.72	otsukisamd (上)	
4687.37	otsikisamd (敬称)	tsiki
4694.26	otsukisdN 99<用いる	tsuki
4695.33	otsukisamd <3> tsuki 友人などに話す時用いる	
4699.42	otsukisamd <児童も使う>	
4731.42	adodo <3>	ottsükisamd
4741.44	オツキサマ ツ…無声化	
4750.32	アトツツァマ (現)	オツキサマ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	〔A〕 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		〔B〕 除いた共通語	
		〔C〕 除いた特殊語	(4)

地点番号	〔A〕 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	〔A〕 在のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4760.98	Ortsü'kisama üの中舌化はそれほど	
4762.44	オス ^{はなはたしくない} 4 ^{この部分は消されたまであったが作図} 並マ ^{着が「サ」の記入おれと判断したものをサ}	
4791.12	otsükisama <普通の言い方>	
4791.61	otsükisama <普通の言い方>	
4792.80	otsükisama <日常使う>	
5499.98	オツキサン 常にオツキサンとオをつける	
5555.09	nonno san <幼児>	otsukisan
5575.93	otsukisama 敬称 <その他の言いかたはない>	
5576.60	nanahan <子>	otsukisan tsuki
5508.19	<u>tsikisama</u>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	(A) 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(5)

地点番号	(A) 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	(A) 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5589.30	ノンノサマ (児語)	ツキ
5611.39	otsumkisan <子> tsuki (友人に対しても、共通語的場面でも) 併知対象語形ではあるが <子> および <友人に対 して> の注記を生かすべし採用とする set	
5612.39	ノノサン <弟> <子>	ウツキサン ツキ
5613.48	otsumkisanama 三日月 mikazukisanama 十五日の月 dzu:gojasana	
5618.43	tsukisama <tsukisama か ぶつ>	otsumkisanama
5620.80	mamasama <子どもにむかって>	otsukisama

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (6)
項目名 つき(月)			

地点番号	Ⓐ 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	Ⓐ 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5623.85	nonosan <ニヒモには>	tsyki
5625.91	otsukisama <上> (敬意がある)	
5631.16	otsukisama <上>	tsyki
5631.75	nonno <子> nonnosama <子> <仏様のニヒモ>	otsukisama
5635.48	ノノサン <子> ノノサマ <子>	オツキサマ
5635.65	オツキサマ <子> ツキ(美)群馬故に併列せず	
5636.74	ノノサン <小さい子>	オツキサマ ツキ

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(7)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5638.53	オツキサマ <多く使う>	ツキ
5641.94	nonnosama <古>	tsuki
5644.74	ノノサン <子>	オツキサシ
5645.43	ノノサン <子>	オツキサシ
5645.89	ノノサン <子>	オツキサマ
5646.71	ノノサマ <子>	オツキサマ
5647.27	ツキ<カンタンニユウト>	オツキサマ
5647.56	ノノサン <子>	オツキサマ
5648.53	オツキサマ <多く使う>	ツキ
5649.53	オツキサマ 一般的な言い方	ツキ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	① 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(8)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5651.45	otsukisama < 正しい言い方 >	tsuki
5652.06	nonosan < 古 >	tsuki
5652.37	otsukisama < 上 >	tsuki
5654.94	オツキヨサン < 古 >	オツキサン
5654.98	オツキサン < 見 >	ツキ
	ノンノサン < 幼 >	
5655.57	オツキサマ < 子 >	ツキ 群馬故に併記せず
5655.97	オツキサマ < 見 >	ツキ
5657.73	オツキサマ < 子 >	ツキ 群馬故に併記せず
5657.78	ノンノ < 見 >	オツキサマ

5653.60 [otsukijasara]

tsuki

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	〔A〕普通注記	ページ
項目名 つき(月)		〔B〕除いた共通語	
		〔C〕除いた特殊語	(9)

地点番号	〔A〕語形とその注記〔B・C〕除いた語形とその注	〔A〕注のない語形〔B・C〕残した語形とその注
	ノソノサマ <児>	
5658.54	オツキサマ <普通の言い方>	ツキ
5659.42	オツキサマ 一般的な言い方	ツキ
5665.12	オツキサソ <児>	ツキ
5665.89	オツキサマ <古>	ツキ
5666.10	ノソソ <子>	ツキ オツキサマ
5666.18	オツキサマ <子>	ツキ 群馬故に併記せる
5667.81	オツキサマ <ヤワラカイ>	ツキ
5675.87	オツキサマ 普通の人に対して	
5677.28	オツキサマ <普通>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	(A) 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(10)

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 在のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5677.60	オツキサマ <ツル>	ツキ
5677.85	オツキサマ 児童語のみではない	
5678.33	オツキサマ <普>	
	ノンノサマ <子>	
5679.86	otsukisama (荒)	tsuki
5681.47	otsukisama <ヤマ<上品に言うとき>	tsuki
5682.92	otsukisama tsuk 無声化がない意とする Tsuとはみよめなり。一of 同「調査者」660/25 に [tsuki] がある。	
5684.26	otsukisama <上>	tsuki

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	① 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(11)

地点番号	① 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	② 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5686.15	otsukisama <ツ>	
5686.67	ツキ <普通>	オツキサマ オツキサン
5687.32	オツキサマ <普通>	
	ノノサマ <子 <small>こ</small> に対し、また小さい子が>	
5688.01	オツキサマ <普>	ツキ
5688.74	otsukisama 単に'ツキ'とは言わない	
5694.82	オツキサン 使者とみとめなし、sd	
5696.54	'no: no': sama <4つ、5つ頃、?> こう言った >	tsuki
5700.28	otsukisama <多く言う>	
	tsuki <言うこともある>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記 ページ 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕 (12)
項目名 つき(月)		

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5700.96	nonnosama <幼児語>	otsükisama
5701.73	otsukisama (敬称)	tsuki
5702.52	otsukisama <普通二水を使う>	
5710.29	otsükisama <普通使う>	
5711.18	otsükisama <普通使う>	
5713.65	otsükisama <使うこともある>	tsüki
5761.91	(語) odzüigisama	otskisama
5772.00	ot ² tsisama 土と水と 佐藤 73-9-17	odzüigisama
5781.65	nonno: nonno:sama <子どもに使う>	otsukisama
5791.68	nenne(sama) <児>	otsukisama

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は縦書きにする。

質問番号 116	地図番号 252	① 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(13)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5793.74	otsurisamd <敬称>	tsuki
6267.16	* アトオサマ	ツキ
6357.74	アトオサン <古>	オツキサン
6378.87	アトオサン (幼)	オツキサン
6387.62	otsukisamd <満月を ato:samdと書く>	
6389.22	アトオサン (幼)	オツツキサン
6389.98	子 マツマアサン	オツキサン
6394.78	アトオサマ <古>	オツキサン
6395.21	アトオサマ <古>	
6395.61	a:to:sama <子・古>	otsukisama

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(14)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6396.62	アトオサマ・<子供が使う>	トツキサマ
6402.53	ノノサン・<幼>	オチキサン
6410.77	ノノサン <幼>	オチキサン
6411.66	オチキサン <古>	チキ
6412.12	ニョニョサン <子>	オチキサン
6413.10	tjikisan <敬語>	tjiki
6415.78	no:nosan <幼児語>	otrukisan tunki
6418.75	ノノサン <子>	オツキサン
6420.58	ノノサン <子>	オチキサン
6422.16	オチキサン <幼>	チキ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(15)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	④注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6429.61	ノノサン <子> ノノノ <子>	オツキサン
6430.53	ノサン <古・幼>	オツキサン
6436.98	オツキサン <丁>	ツキ
6440.67	マンマンサン <子> ノノサン <子>	オツキサン
6442.35	ノノサン (幼)	オツキサン
6446.05	ノオノオサマ <子>	ツキ
6457.18	マンマンサン <子>	オツキサン ツキ
6469.77	ガッテンサン <希 神と見アハル>	オツキサン

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕	ページ
項目名 つき(月)		〔C 除いた特殊語〕	(16)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6470.59	オネンネサン (対子ども)	オツキサン
6472.05	otsuikisan <古> tsuiki (üか)	
6475.27	オツキサン <子>	ツキ
6477.02	ノサン <子> <但し、ノサンは神さま、仏様 お月様ともいう。>	オツキサン
6480.29	子 ニョニョサン	オツキサン
6482.04	ニョオ ニョオサン (幼へ)	オツキサン
6485.30	ツキ オツキサン	<昔はミカズキを月の始めとして 拜んだものだ。>

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	④ 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(17)

地点番号	④ 新形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	④ 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	マンマサン〈子〉	
6485.46	ノサン (子供に対してはノサンとはいわぬか ときいたところ。それは拜む対象であって、月、太陽 神、仏などに共通に使うのだということであった。 ノサン〈子〉とみとむ	オツキサン
6486.93	オツキサマ〈古〉	オツキサン
6487.66	ノサン〈子〉	オツキサン
6494.08	マンマイサン〈子〉	オツキサン
6500.22	カッテンサン〈古〉	オツキサン
6500.83	(オ)ツキ(サン) ツキ オツキサンの併用とみとむ	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は罫表にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (18)
項・目 名 つき (月)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6509.38	<子> ノンノサマ	ホツキサマ ツキ
6510.65	オツキサン <ヤヤツ>	オツキサン
6519.43	<共. 雅> オツキサン	ツキ
6526.04	<子> ノンノサマ <子> ノンノサン	
6532.30	オツキサン <多> 36-5-26付けはがきて訂正 Tok	ツキ.
6534.37	man man san <子>	tsuki
6539.12	ot-tsūki san [児]	tsūki ⁷
6541.27	ガッテンサン <古>	オツキサン

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記 ページ 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕 (19)
項目名 つき (月)		

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6543.56	(オ) ツキ(サン) ツキ オツキサンの併用とみとむ	
6546.73	nonosɑN <nonosɑN は子供の時に使った>	otsukisɑN
6547.24	ot̚tsükisɑN <親しみのあることを表す語で 大人でも用う>	tsük̚iː
654P.82	ot̚tsükisɑN (アクセントは動換している) ot̚tsük̚isɑN 単用とする	
6552.71	オツキサン <ツキとは いわぬ>	
6552.90	otsukisɑn (「オツキサン」)	
6553.99	otsukisɑn (「オツキサン」)	
6554.88	otsukisɑN <星にも hoːsɑN のように「さん」をつかす>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	① 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(20)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	① 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6560.40	ツッキョサン <古>	オツキサン
6561.49	マンマンチャン <童>	ツキ
6566.89	* tsuki	
6571.15	マンマンサン <幼児語> マンマ <幼児語>	オツキサン
6574.52	otsukisan (「オツキサン」)	
6577.71	(?) otsukisan	
6577.86	otsukisan <希>	tsuki
6580.06	マンマサン <子>	オツキサン
6580.33	マンマサン <子>	ツキ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	① 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(21)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6580.66	マンマサン <子>	オツキサン
6581.36	アトサン <子>	オツキサン
6581.52	マンマイサン <子>	オツキサン
6581.68	オツキサン <ていだい>	ツキ
6582.73	マンマサン <子> アトサン <子>	オツキサン
6590.87	マンマイサン <子>	オツキサン
6591.02	カンカサン <子>	ツキ
6594.67	アアトサン <ごく小さい時 アアトサンと云った 記憶がある>	オツキサン

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 共通注記	ページ
項目名 つき(月)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(22)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6601.25	<u>tsuki</u> tsuと同じにあつかう の同じ調査者の5682.92の[otrukisama] も同じあつかいとある	
6601.93	otrukisama <古>	tsuki
6603.52	otukjo:sa ^r ma <子供に対して言うことば?> <幼>とは「ない」DAT	
6613.07	オツキサマ <上>	オツキサシ
6624.13	otrukisan 多 otrukisama 上	
6624.65	otrukisada 希	tsuki

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(23)

地点番号	㊤ 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	㊤ 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6625.17	no: no: san 子	otsukisan
6627.12	ōtsukisāma 〈ふつ〉	tsuki'
6629.98	otsukisama 〈とくに十五夜などに〉	tsuki
6634.07	otsukisama 上	otsukisda
6635.87	otsukisama 希	otsukisa
6639.43	nonosama <子> (「ノノサマ」は仏様も意味する)	otsuki'sama
6641.39	otsukisama 多	tsuki
6641.43	otsukisama <— san とは言わない〉	
	no: no: sama <子>	
6641.82	no: no: sama <子>	otsukisama

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(24)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6642.58	no: no: san 子 仏にもいう	otsukisan
6643.15	no: no: san 子どもにいう。月・神・仏にも言う	otsukisan
6643.16	no: no: san 子	otsukisan
6645.62	no: no: san <子>	otsukisan
6650.70	no: no: samd <子>	otsukisamd
6650.79	子 no: no: san	otsukisamd
6651.64	no: no: samd 幼見たらたこ	otsukisamd
6655.38	otsukisamd 子どものとき、今の子ども	tsuki:
6655.87	no: no: san <古>	otsukisan
6661.02	no: no: samd <子>	otsukisamd

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	① 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(25)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② ①のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6665.01	otsukisama 子どものとき。または(子どもに)いけつき	
6700.25	nonnosama <子>	tsüki otsükisama
6711.12	nonnosama <子> (ノノサマは仏様の意にも使われる)	otsükisama tsüki
6720.23	nono:sama [nono:sama] は子供に 向って使う。神様・仏様にも使う。	otsukisama tsuki
7246.45	otsuksama ~ (kの外破は弱い)	otsussama
7302.66	man man san (注) 仏と結びつけているか	tsuki
7312.11	(子) man-mantsan tsuki じけとて set	
7320.59	otsukisan (mikadzuki, jok:adzuki)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(26)

地点番号	④ 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	⑤ 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	itsuka dzuki, muikadzuki と云, 2.3. 農業と月と生活の深い繋りが観察済み。興味 深く思った) 旧厂	
7329.39	otsuki <希>	otsukisdmd
7332.46	otsukisama — tsu と せえ sat.	
7349.07	ot ^u kisdmd (t ^u の音は入歯のせいかわ知 ないが、他の語でも そうき=え、口の形も舌尖 が上に向いていた。)	
7349.P6	tsuki (明るく照り出したら <dkdri dalita > という由。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	① 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(27)

地点番号	② 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	③ 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7352.97	オツキサン	ツキ
7356.70	otsukivama 仮探音化とみえい set (野元氏に問合せ済み)	
7359.78	otsukisdn <円形に近いのをいう>	
7375.37	otsukisama <子>	tsuki:
7380.74	ツキノイサン 若い者は言わぬ。	オツキサン
7381.38	ママサン <唄. 古くから>	オツキサン
7381.97	ツキノイサン ([C]に近いような[C])	
7382.93	ツキノヨサン <昔から今でもよく使う>	オツキサン
	マンマイサン <子>	
7385.84	otsukisdN <平常語>	tsuki:

7354.23 オツキサン
オツクサン

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	① 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(28)

地点番号	① 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	② 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7391.94	ツキ/エサマ <月夜のニとにもいう>	
7392.33	* オツキサン	ツキ
7394.85	otukisama <昔>	tsu'ki
7414.43	taitaisama <子供に>	otukisara
7431.13	<古> gd'te ⁿ san	otrukisara
7433.52	ot ^(s) ukisama (敬称)	t ^(s) uki
7436.68	ot ^o ukisara 敬称	
7471.38	ot ^o yukisara 敬称	
7500.66	アトハン <子>	オツキサン
7501.68	マンマイサン <子>	ツキ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	〔A〕普通注記	ページ
項目名 つき (月)		〔B〕除いた共通語	
		〔C〕除いた特殊語	(29)

地点番号	〔A〕語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	〔A〕注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7502.91	ノサン <子>	オツキサン
7510.18	マンマイサン <子> <神でも仏でも敬う対称は すべてマンマイサンである。>	オツキサン
7511.66	ノサン <子>	オツキサン
7512.43	ノサン <子・古>	ツキ
7513.69	マンマサン <子> マンマイサン <子>	オツキサン
7521.16	マンマイサン <子>	オツキサン
7521.79	マンマイサン <子>	オツキサン
7522.48	マンマイサン <子>	オツキサン

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(30)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7522.94	otukisāN 併用とする (ツartu ときもある)	オツキサン
7523.05	マンマイサン <子>	オツキサン
7523.27	アアトサマ <子>	オツキサマ
7523.30	マンマイサン <子>	オツキサン
7533.11	マンマイサン <子>	オツキサン
7659.31	誘 otsukisama	tentousama
7659.53	tento:sama	
	調査票(柴田武)確認済み。ただし不採のもう1人の 被調査者の名前は tsuki	
8239.31	tsukinoisama <普通>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (31)
項目名 つき(月)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	tsukinoidon 〈希〉	
8301.76	オツキサン 〈新〉	ツキノヨサン
8302.19	ツキヨサン 〈希・老〉 〈月のことをいふ。今夜ワエツキ オツキサン ツキヨサンテ〉	
8310.26	otsukisan (敬称)	
8321.58	otsussama 〈敬〉	tsut
8324.26	tsuki, (otsukisan とは 余り言わぬ。おじアサ.)	
8325.77	otsuki 〈時に言う〉	otsuki sama
8333.79	otsussama 〈敬〉	
8335.11	otukisama 破擦音化とオとス not (野元氏に同音オサ)	

8322.43 otsuksama

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		[B 除いた共通語]	[C 除いた特殊語] (32)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
P342.51	otussa: (ヤヤ敬)	
P343.74	tsuddon <希>	otussa:
P343.97	tsuk <~gd 月or. こうい言..方もある> 調査者Tok氏の説明にヨ cut 73.1.29 cat	
P344.11	otussa: (敬称)	trut
P345.18	gwattenrdmd <古>	otouki,rdmd
P350.68	otouki sama <敬>	tsuki!
P352.40	tsiddon <ヤヤ敬>	
P360.39	otussama <多し>	tsuddon
P361.28	otfiddon <敬>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	① 普通注記	ページ
項目名 つき (月)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(33)

地点番号	① 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	② 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8362.81	tʃiddon <ヤ敬>	
8373.43	tʃitdon ⑤ (o)tsutdon	
8393.69	otsukisama <敬>	touki!
9313.55	otsukisama <敬>	touki
0237.84	tsi'kiganasi <希>	tsi'ki
0246.97	'tik'kjo <古>	tī'ki
0247.31	touki (または tsi'kina = "ときものたん") ʋudzu'kisama <敬>	
	ʋudzi'kisama <敬>	
0247.56	tsi'kiganasi <古>	'tsi'ki

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (34)
項目名 つき (月)			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0257.12	'tikjə — 半長とムと sat	
0257.43	f'i'ki [老人は 'tikjə といふ]	
0265.96	tsik'kju — (i) の	
0276.50	tsikiganasɨ <古>	tsɨki
1242.00	to:t'o:me: <子>	tʃitʃu:
1251.73	to:t'o:me: <子>	tʃitʃu:
1260.78	zatto:me: <子>	tʃitʃi
1260.87	to:t'o:mɜ: <子>	tʃitʃu:
1261.80	utʃitʃu: [to:t'o:me:] といふ。	
1270.29	to:t'o:me: <童>	tgitʃi

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		〔B 除いた共通語〕	(35)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
/271.20	dtto: me: (子どもの使うことば)	tsitʃi
2072.20	tʃi: <月> tʃi: yanatʃi <お月さま> 見出しは tsitʃi とする。他との関係の見出し内容	
2076.98	sʃikinuju: <sʃikinuju: は月の夜にもなり 月夜の夜にもなり> 無視 注記語形と矛盾するが左欄語形を採用する	tsʃki tsʃikinuju:
2151.51	tsʃikiju (月の夜のことば tsʃikinuju:)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		(B) 除いた共通語	(/)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C) 除いた語形とその注	A 注のない語形 (B・C) 残した語形とその注
3722.90	odosamd (十五夜の月)	tsugi
3740.82	otsuigi'samd 十五夜なびの月に 満月をcutした=比統一的に処理set	tsuigi
4685.72	tsuki (共)	otsukisamd (上)
4761.93	tsuki <使うこともある> 希とみむ	otsukisamd
5568.57	<新> ツキ	オツキサマ
5579.10	ツキ <共>	オツキサマ
5598.67	<共> ツキ	オツキサマ
5604.65	ツキ <稀>	オツキサマ ツキサマ
5611.81	tsuki (最初[tsuki]と答えた。二は共通)	otsukisand

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		(B) 除いた共通語	
		(C) 除いた特殊語	(2)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	語的場面に使うものと思われる。 otsumkisan が常に用いるものであろう)	
5625.91	tsuki <希>	otsumkisama <上> (敬意がある)
5652.96	tsuki <希>	otsumkijosan
5676.84	ツキ <共>	オツキサマ
5711.18	tsuki <使うことがある> 希とみえ	otsumkisama <普通使>
6358.43	マンマンサン / <子> <満月を指す>	オツキサン
	<子>故に cut したのではない。<満月>とある故に cut	
6439.77	ツキ <新>	オツキサン

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		〔B〕 除いた共通語	(3)
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6485.82	ツキ <共>	オツキサン
6487.43	ツキ <共>	オツキサン
6517.65	ツキ <共>	オツキサマ
6519.67	ツキ <共>	オツキサマ ツキサマ
6521.17	ツキ (少)	オツキサン
6526.04	ツキ <共>	オツキサン 〈子〉ノノキサマ 〈子〉ノノサン
6528.21	tsuki (供) 囲いの方で 共通的な場面でのみ使	ottsuakisama
6557.14	tsuki <共>	otrukisama
6559.22	tsuiki' < [共] で [雅] >	otsuiki'sama

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記	ページ
項目名 つき(月)		[B] 除いた共通語]	
		[C] 除いた特殊語]	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C] 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C] 残した語形とその注]
6582.73	つき <共>	オツキサン マンマサン<子> アトサン<子>
6610.00	つき <共>	オツキサマ
6621.94	tsuki <新>	otsumkisama
6623.53	tsuki <希>	otsumkisdn
6630.82	otsumkisama <特に満月のとき。子供に列して 「満月」とある故 cut	tsuki
6635.87	tsuki 希	otsumkisdn otsumkisdmd. 希
6643.16	tsuki 上	otsumkisdn

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 116	地図番号 252	A 普通注記	ページ
項目名 つき (月)		〔B〕 除いた共通語	(5)
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
		no: no: sdn 子
6643.72	希 tsuki	otsukisdn
6656.31	tsuki <希>	ōtsukisamd
7359.78	mikdzuki sdn <半月形に近ければ・月の初めのも月を終りのでも言う。> 能称不明なのア 両語形とも採用すべきかも ないア これを特殊と認め cut	otsuki sdn <円形に近いのをいう。>
7410.57	tsuki <tsuki は、いっぶん改まった気形でそのをいう時に使う。>	otsukisdn
7500.43	ツキ <共>	オツキサン

